



文化庁

令和元年度

文化芸術による子供育成総合事業

巡回公演事業

さだまつ はまだ だん

貞松・浜田バレエ団

こうえん

バレエ公演

文化芸術による子供育成総合事業 ＜巡回公演事業＞

小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による巡回公演を行い、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的とした事業です。

公演の実施に当たっては、事前に公演に関するワークショップを行い、児童・生徒を実演に参加させるとともに、実演指導又は鑑賞指導を行います。



文化庁

◆公演スケジュール

開催月日	開催校	地元主催者
6月4日(火)	日南市立吾田中学校	宮崎県教育委員会
6月5日(水)	志布志市立志布志小学校	鹿児島県/志布志市教育委員会
6月6日(木)	鹿児島市立広木小学校	鹿児島県/鹿児島市
6月7日(金)	南さつま市立坊津学園	鹿児島県/南さつま市教育委員会
6月11日(火)	那覇市立城西小学校	沖縄県教育委員会
6月12日(水)	宜野湾市立大謝名小学校	沖縄県教育委員会

貞松・浜田バレエ団 プロフィール

昭和40年(1965年)3月に結成され、今年で53周年を迎えました。結成以来クラシックバレエの基礎の上にたつて、「クラシックバレエ」作品はもちろんのこと、日本人でなければできない素材を追求した「創作バレエ」「日本バレエ」の創造を目的に数多くの作品を発表し公演活動を続けています。

現在までの公演回数は1000回を超え、昭和62年(1987年)には兵庫県文化に尽くした団体として「兵庫県文化賞」を受賞し、昭和55年(1980年)「兵教組文化賞」、平成3年(1991年)「神戸市文化賞」ほか多数受賞。平成17年度(2005年)「文化庁芸術祭大賞」、平成20年(2008年)5月「橋秋子賞功労賞」、平成21年度(2009年)・平成29年度(2017年)・平成30年度(2018年)「文化庁芸術祭優秀賞」を受賞しました。特に兵庫県内を「県民芸術劇場」一般公演と学校公演として、全域で公演活動を続けその回数は700回を超えています。

また、遠くモスクワ・アテネ・ローマ・フィレンツェ・ニューヨーク・ロサンゼルス・ロンドン・北京・上海・無錫等へおもむき基礎学習を積んでおり、海外公演においても広く諸外国と交流を深め、代表の貞松正一郎はスイスの「ローザンヌ国際コンクール」における、最高の「ローザンヌ賞」を受賞。平成9年(1997年)には、「大阪舞台芸術奨励賞」も受賞するなど、国内外問わず、その活動は認められています。本日の公演にも、団員で全国コンクール上位受賞者が多数出演しています。現在、地域に根ざした世界に通用するバレエ団をめざして活動を展開しています。

★知っていますか？ <10月1日は「国際音楽の日」です>

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



たの げき じょう あん ない 楽しいバレエ劇場のご案内



みなさまにお会いできて、とても嬉しく思っています。バレエを観て、バレエの美しさ、楽しさ、力強さ、面白さを感じて、好きになって頂こうと思ひ、バレエ団員はみんな張り切っています。

バレエは踊りの劇です。色々な役でお話しています。言葉は話しません、その動き・音楽がその役割をしてくれます。みなさんもやってみてくださいね！そして人間の身体の素晴らしさと表現の豊かさを学んでくださいね。いいなと思った時はいつでも拍手してください。「ブラボー」と言ってくださいってもいいんですよ！



◆スタッフ

台本・構成：貞松融 浜田蓉子

演出・振付：貞松正一郎

バレエマスター：貞松正一郎

バレエミストレス：長尾良子

衣装デザイン：堀部富子

照明デザイン：柳原常夫 加藤美奈子

(ライティングセブン)

舞台道具：湊謙一(日本ステージ)

音響：津田和志(神戸国際ステージ)

舞台監督：坪崎和司(ステージバンド)

◆キャスト (出演者)

竹中優花 / 佐々木優希 / 廣岡奈美 / 角洋子

上山榛名 / 松尾珠里 / 尾崎理沙 / 宮本萌

名村空 / 富上ころ / 山野井萌 / 井上ひなた /

小林奈央 / 渡辺菜月 / シャンティ紀奈

武藤天華 / 大門智 / 水城卓哉 / 幸村恢麟 /

切通理夢

(日によって変更がございますので、ご了承下さいませ)



■ 予定プログラム ■

出演：貞松・浜田バレエ団
解説：貞松融

第1部 バレエ教室と小品集

- (1) バレエを踊るダンサーのお姉さんやお兄さんたちは、毎日どんなおけいこをしているのか、チョットのぞいてみることにしましょうね「ここは稽古場です」
- (2) 小品『仲良し』
人形振りといってお人形さんが踊っているように振付けられています。
- (3) 小品『時計』 <ルロイ・アンダーソン作曲>
バレエは総合芸術と言って、色々な専門の芸術家のみなさんが力を寄せ合っていてくれるんですよ！
- (4) 小品『イワン兄弟の踊り』 <チャイコフスキー作曲>
ロシアの民族舞踊の踊りです。
- (5) 小品『スペインの踊り』 <チャイコフスキー作曲>
スペインの民族舞踊の踊りです。

第2部 『動物のカーニバル』 <サン・サーンス作曲>

百獣の王ライオンを先頭に動物たちのにぎやかな行進です。つづいてニワトリ、ロバ、ウサギ、カメ、火の鳥、魚と次々に登場します。楽しい動物さんたちの踊りを観てくださいね！



第3部 『白鳥の湖』よりハイライト <チャイコフスキー作曲>

有名なチャイコフスキーの音楽と共にクラシックバレエ(古典バレエ)の代表作で、全四幕約2時間のうち、オデット姫とジークフリート王子のパ・ド・ドゥ(二人の踊り)、四羽の白鳥の踊りから、悪魔ロットバルトのたたかきまで、<白鳥の湖>の物語をまとめてみました。



第4部 日本バレエ『祭』 <音楽 中村茂隆 選曲>

さあ、おまつりです。バレエは外国で生まれましたが、これは日本で生まれたバレエです。農民たちが収穫を終えて、いよいよ喜びのおまつりです。人々は踊り、獅子は舞い、太鼓がなりひびき、八木節の音楽でまつりの幕をとじます。



たの げき しょう あん ない 楽しいバレエ劇場のご案内



みなさまにお会いできて、とても嬉しく思っています。バレエを観て、バレエの美しさ、楽しさ、力強さ、面白さを感じて、好きになって頂こうと思ひ、バレエ団員はみんな張り切っています。

バレエは踊りの劇です。色々な役でお話しています。言葉は話しません、その動き・音楽がその役割をしてくれます。みなさんもやってみてくださいね！そして人間の身体の素晴らしさと表現の豊かさを学んでくださいね。いいなと思った時はいつでも拍手してください。「ブラボー」と言ってくださいってもいいんですよ！



◆スタッフ

台本・構成：貞松融 浜田蓉子

演出・振付：貞松正一郎

バレエマスター：貞松正一郎

バレエミストレス：長尾良子

衣裳デザイン：堀部富子

照明デザイン：柳原常夫 加藤美奈子

(ライティングセブン)

舞台道具：湊謙一(日本ステージ)

音響：津田和志(神戸国際ステージ)

舞台監督：坪崎和司(ステージバンド)

◆キャスト (出演者)

竹中優花 / 佐々木優希 / 廣岡奈美 / 角洋子

上山榛名 / 松尾珠里 / 尾崎理沙 / 宮本萌

名村空 / 富上こころ / 山野井萌 / 井上ひなた /

小林奈央 / 渡辺菜月 / シャンティ紀奈

武藤天華 / 大門智 / 水城卓哉 / 幸村恢麟 /

切通理夢

(日によって変更がございますので、ご了承下さいませ)



■プログラム■

出演：貞松・浜田バレエ団
解説：貞松 融

第1部

- (1) エクゼルシース (練習風景)
- (2) 『時計』の踊り < ルロイ・アンダーソン >
- (3) 小品集
 - ① ヴァリアシオン (クラシックの踊り)
 - ② イワン兄弟の踊り (ロシアの踊り) < チャイコフスキー >
 - ③ スペインの踊り < チャイコフスキー >

第2部

『セイラズ・セイリング』 < ジェイムズ・バーンス / ルロイ・アンダーソン >

阪神・淡路大震災のあと貞松正一郎が『がんばろう 神戸』との思いを込めて手旗信号を取り入れて創作しました。



第3部

『白鳥の湖』よりハイライト < チャイコフスキー作曲 >

有名なチャイコフスキーの音楽と共にクラシックバレエ(古典バレエ)の代表作で、全四幕約二時間のうち、オデット姫とジークフリート王子のパ・ド・ドゥ(二人の踊り)、四羽の白鳥の踊りから、悪魔ロットバルトのたたかきまで、<白鳥の湖>の物語をまとめてみました。



第4部

日本のバレエ『祭』 < 音楽 中村茂隆選曲 >

さあ、おまつりです。バレエは外国で生まれましたが、これは日本で生まれたバレエです。農民たちが収穫を終えて、いよいよ喜びのおまつりです。人々は踊り、獅子は舞い、太鼓がなりひびき、八木節の音楽でまつりの幕をとじます。